

がくどうほいく ふなばし



2005年 第3号 市連協だより 2005年7月22日発行
船橋市学童保育連絡協議会 事務所 船橋市南本町31-5 047-433-9266

<http://homepage2.nifty.com/fghrk/>

子どもたちに豊かな放課後を!

～ 2005年度 船橋市学童保育連絡協議会 総会報告～

6月26日(日) 勤労市民センターで、船橋市学童保育連絡協議会の総会が開かれました。各ルーム父母会、指導員労組、個人会員あわせて30名の参加ですべての議案が承認されました。今年度の活動方針と役員体制について報告します。

2005年度活動方針

(1) 父母と父母会の運動でルームの拡充に取り組みます。

増設を進める交流会を開催します。

増設の形態も様々有り、当該ルームの父母会と共に問題点を把握し市に対し要望していきます。

大規模ルームは問題が多いため、適正規模について話し合いを進めます。

増設が必要なルームについて粘り強く市に要望していきます。

父母会が結成されていないルームでは、保育園父母会連絡会などと同じ、父母会結成を進めます。

行田東では、増設されたルームへの見学会をしました。

次回8月の定例父母会で、「大規模ルームの問題」について交流します。

海神南、中野木などで父母会、父母同士のつながりができてきています。

(2) 4年生以上の児童が入所できるために、当面の緊急処置と条例改正を求めます。

市の放課後児童健全育成事業を4年生以上も対象とする条例改正を求めて行きます。

市に対し引き続きニーズ調査を行うよう求めていきます。

入所している3年生以上の児童に対して、次年度のルーム入所申込書が配布されるよう求めていきます。

上記の要望とあわせ、緊急の措置として特に要望の強い長期休暇中の入所を求めていきます。





総会では、昨年度の活動報告、今年度の方針、会計決算、予算のほか、父母への連絡方法、大規模問題、夏休みのプールについてなどの話題が出されました。

(3) 父母・指導員・船橋市の協力体制をつくる問題

指導員と連絡を密にして、何でも気軽に話し合える関係を築きます。

父母も参加できる行事開催をコミュニケーションを図る意味にも良い機会となるよう、指導員とよく話し合います。

学童まつりの後援や父母会のチラシの配布が出来るように市に働きかけます。

保護者会には誘い合って出席するように働きかけます。

積極的に父母会育成に関わるように市に働きかけます。

市連協主催でキャンプを実施し、ルーム内外の父母会や指導員との交流をします。

(4) 指導員の安定した配置と安心して働ける待遇の改善

指導員の労働組合との連帯をたもち、一致できる点は協力していきます。

ア、指導員が安定的に働ける労働条件を求めます。

イ、生活づくりが充実するために研修を求めます。

試行実施されている指導員の配置、開設時間延長によつての問題点があるのか実態を把握し、問題があれば市に改善を要望します。

非常勤指導員の途中退職に伴う補充が速やかに行われるよう、補欠合格制度等の改善を要望していきます。

保育内容の低下が懸念され、指導員にとつても高負担となる大規模ルームの解消を目指します。

「船橋市学童保育連絡協議会」(略称・市連協)とは・・・

船橋市内の放課後ルームに子どもを通わせている父母、働いている指導員、そしてサポーターの市民がつながりあい、連絡をとりあいながら、保育の充実・発展のために活動している団体です。毎月定例会では父母会活動の交流、秋には「がくどうまつり」みんなの要望をまとめて、市の担当課(児童育成課)との話し合い、ほかにも市内の子育て団体と協力してさまざまな活動をしています。

加盟募集中です。父母会単位でも個人でも参加できます。

2005年度行事予定

◆定例会

毎月第4金曜日 19:45 より女性センターで行う予定です。各ルームよりの参加をお待ちしております。8月の定例会では、大規模ルーム問題について話し合います。ただし、祝日である9月23日は14時から12月23日は15時から開催する予定です。場所に付いては決定次第お知らせします。尚、12月の定例会後、忘年会を予定しています。

◆がくどうキャンプ

7月30～31日、千葉県立小見川少年自然の家にて

◆がくどうまつり

今年は11月6日に天沼弁天公園にて開催する予定です。各ルームより実行委員の選出をお願いします。第1回実行委員会を9月3日に南本町にある市連協事務所にて行います。

◆全国学童保育研究集会

10月22～23日に横浜で開催されます。とても面白い交流です。積極的に参加しましょう。全国の実践を学べます。

◆輝け！ふなばしの子どもたち 子育てのつどい

2月5日に勤労市民センターにて開催します。

◆千葉県学童保育研究集会

2月26日に四街道市文化センターにて開催します。



総会で発言する小川貴敏会長

2005年度 市連協役員

よろしく申し上げます。

- 会長 小川貴敏(葛飾)
- 副会長 小松崎真一(指導員)、島津光典(西海神)
吉田慎一(葛飾)
- 事務局長 喜治信次(葛飾)
- 事務局員 小丸美和子(個人会員)
- 幹事 樋口澄則(個人会員)、栗原 潔(個人会員)
條 冬樹(行田西)、鶴田悦子(指導員)
- 会計 宮下幸恵(行田東)
- 会計監査 秋元紀子(宮本)、山崎弥美(市場)

ほのぼの保育報告



<公園からの最後の贈り物>

ルームに隣接する公園で、子どもたちが大発見。朽ちた切り株の中に、小さなクワガタが潜んでいたのを見つけたのです。クワガタといっても小さなアゴがついている程度でゴミムシとたいして変わらない風貌なのですが、子どもたちにとっては宝石より価値のある宝物なのです。指導員がルームから小型のバールと金槌を持ってきて切り株を崩すと、次から次へとクワガタが出てくるではありませんか。発見した3年生は得意満面。「まだもらっていないやつは並べ!」と、1, 2年生を前にしっかりと仕切っています。でも、指導員が道具を使って崩した切り株から大きめのクワガタが出てくると「これは俺たちのにしよう」と、ちゃっかりと自分たちの虫かごに入れてましたけど...。そのうちに、頭の大きな平べったい幼虫らしきものも出てきました。色が白くて不気味な雰囲気があり、それが登場するとみんな「エイリアン! エイリアン!」と大合唱して大興奮。こうしたさまに指導員も一緒にすっかりとはまってしまうました。

その日の帰りの時間がきて、部屋に入らなければならなにことがなんと恨めしかったか。遊びをすぐに終わりにできない子どもの気持ちがよーくわかりました。

クワガタ取りは10日間ほど続きましたが、ついに閉園の時(諸般の事情で6月末で閉鎖となる)を迎えたことで終了しました。

これは、きっと公園からの最後の贈り物だったのでしょね。

(by こまつな)

がくどう用語の基礎知識 弁当編

「たのべん」～(名詞) たのみ弁当の略

仕出し弁当のこと

「かいべん」～(名詞) 買った弁当

「ママべん」～(名詞) ママの手作り弁当の略

次回の定例会は、8月26日(金) 19:45～女性センターです。